

# 平成29年度 国民健康保険会計 予算案について

札幌市保健福祉局保険医療部



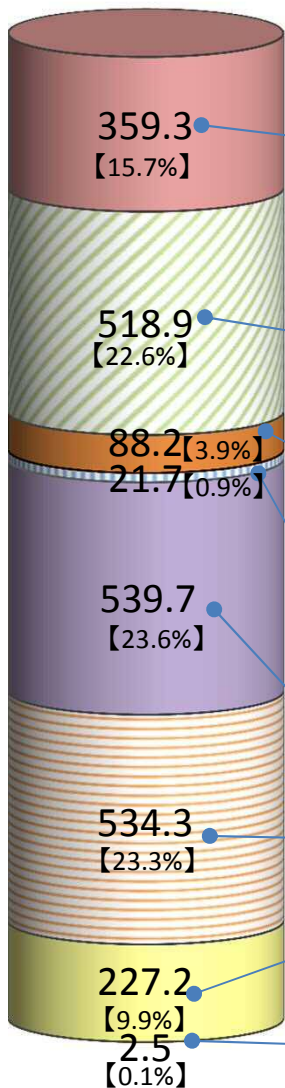
# 平成29年度国民健康保険会計予算案の概要

注)各項目を四捨五入しているため、合計が総額と一致しない場合がある。

## 歳入

**2,292億円** ⇒ 対前年予算比 +0.3% (歳出も同額)

(単位:億円) 【 】は構成割合



**保険料** 対前年度▲15.1億円(▲4.0%)  
世帯数の減等による減  
世帯数(全体): H28予286,600世帯→H29予272,500世帯  
収納率(全体分): H28決見92.54%→H29予93.04%

**国庫支出金** 対前年度+10.5億円(+2.1%)  
給付費の増等

**道支出金** 対前年度+3.6億円(+4.2%)

**療養給付費等交付金** 対前年度▲19.3億円(▲47.0%)  
退職者医療制度新規適用終了による退職被保険者数の減等

**前期高齢者交付金** 対前年度+40.6億円(+8.1%)  
前期高齢者加入率の増加による前期高齢者給付費の増等

**共同事業交付金** 対前年度▲6.1億円(▲1.1%)

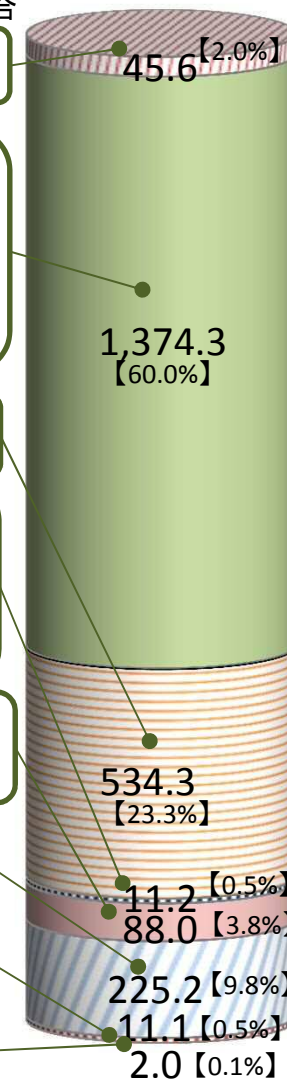
**一般会計繰入金** 対前年度▲8.2億円(▲3.5%)

**その他** 保険給付費返還金等

## 歳出

**2,292億円**

(単位:億円)  
【 】は構成割合



**総務管理費** 対前年度+1.7億円(+3.8%)

**療養給付費・療養費・高額療養費等**  
対前年度+16.2億円(+1.2%)  
一人当たり医療費の増加等による増(※被保険者数は減少)  
被保険者数: H28予426,500人→H29予400,900人  
一人当たり医療費: H28予380,225円→H29予405,949円

**共同事業拠出金** 対前年度▲6.1億円(▲1.1%)

**保健事業費** 対前年度+0.6億円(+5.5%)  
予算受診率  
特定健診: H28予22%→H29予23%  
保健指導: H28予11%→H29予12%

**介護保険給付費納付金** 対前年度▲1.5億円(▲1.7%)  
介護2号被保険者数の減等による介護納付金の減

**後期高齢者支援金** 対前年度▲4.2億円(▲1.8%)

**その他給付費** 出産育児一時金・施術費等

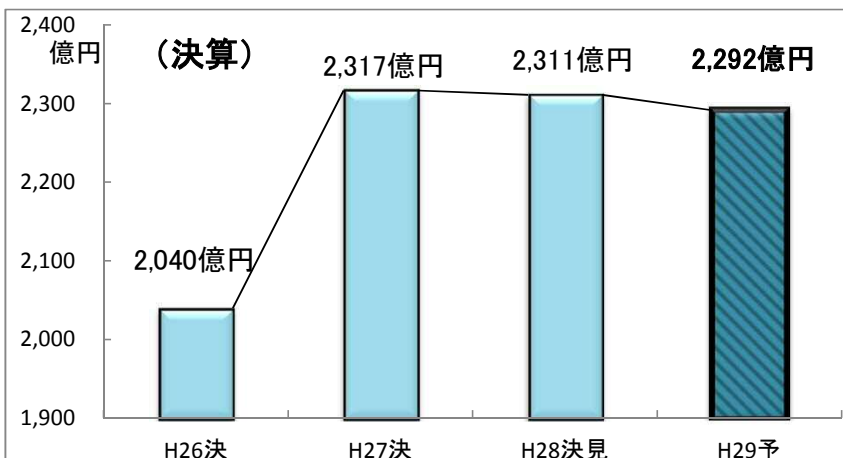
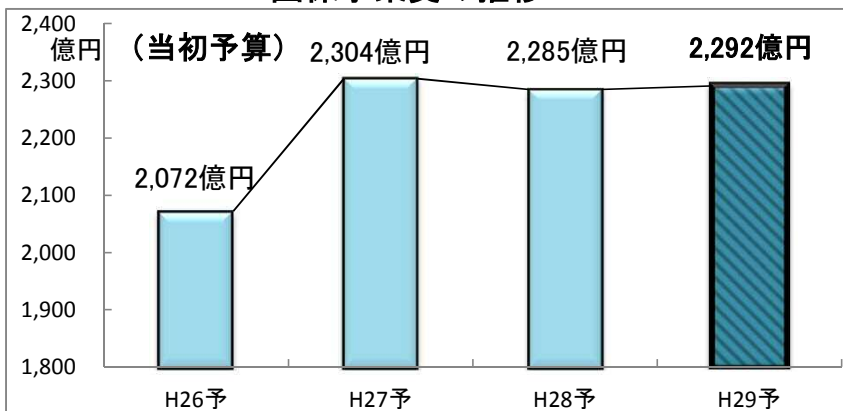
**諸支出金、予備費** 保険料還付金等

# 概要

## ○ 予算総額

・ 予算総額 2,292億円 (H28予算比+0.3%)

### 国保事業費の推移



給付費の増加等により、予算総額は約7億円の増となる

## ○ 制度改正案件等

平成29年度予算編成に関わる主な制度改正等は以下のとおり

### ■ 軽減判定所得の見直し(平成29年4月～)

平成28年12月22日、「平成29年度税制改正大綱」が閣議決定された。

これにより、低所得者に対する軽減措置の対象となる世帯の軽減判定所得について、経済動向等を踏まえ、所要の見直しが行われることとなった。

(本市は条例の改正により対応予定)

なお、税制改正要望が提出されていた、医療分・支援分・介護分の賦課限度額の見直し(引き上げ)については、見送られることとなった。

### ○ 軽減判定所得の見直し

| 区分   | 現行                 | 改正案              |
|------|--------------------|------------------|
| 7割軽減 | 33万円以下             | 33万円以下(改正なし)     |
| 5割軽減 | 33万円+(26.5万円×加入者数) | 33万円+(27万円×加入者数) |
| 2割軽減 | 33万円+(48万円×加入者数)   | 33万円+(49万円×加入者数) |

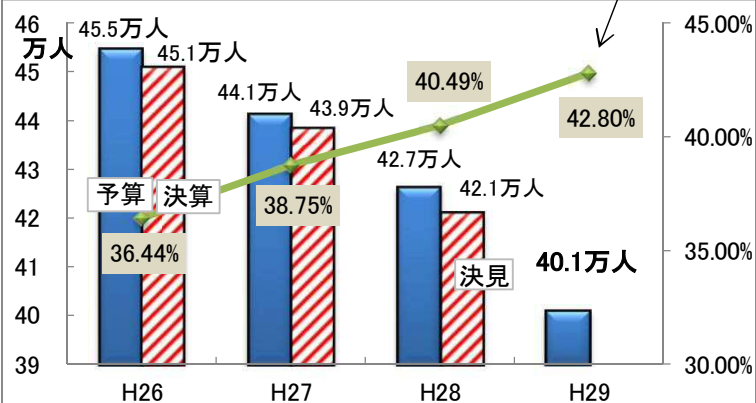
### ○ 賦課限度額の引き上げ

| 区分   | 現行   | 改正案            |
|------|------|----------------|
| 医療分  | 54万円 | 実施せず<br>(改正なし) |
| 支援金分 | 19万円 |                |
| 介護分  | 16万円 |                |

# ▶ 歳 出 ①

## ○被保険者数

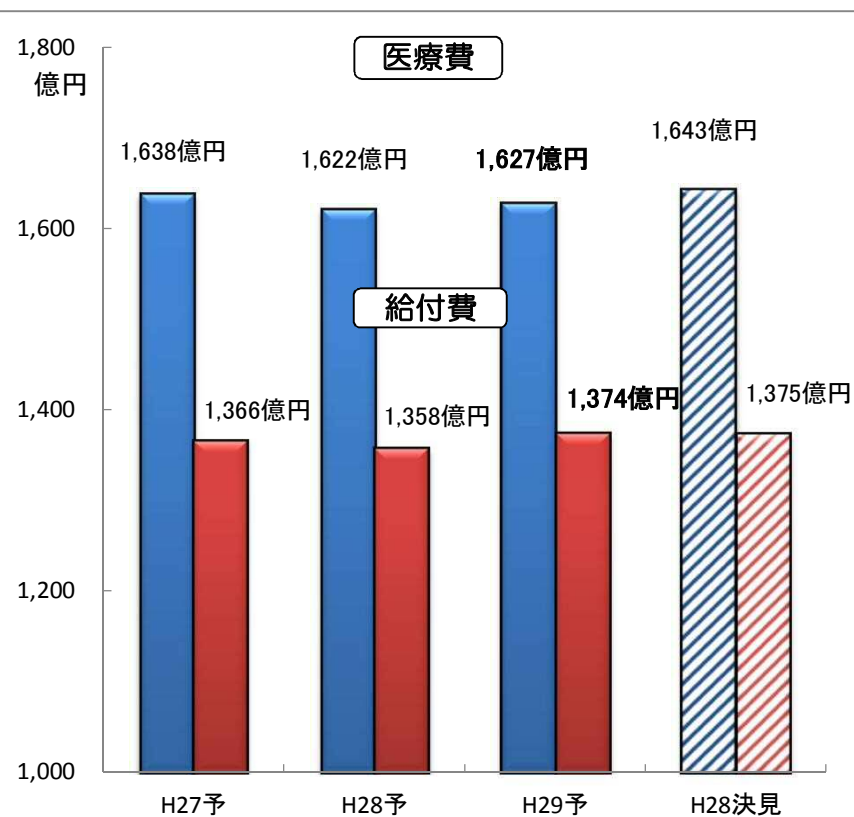
後期高齢者への移行などにより減少



加入者に占める前期高齢者の割合(決算ベース)

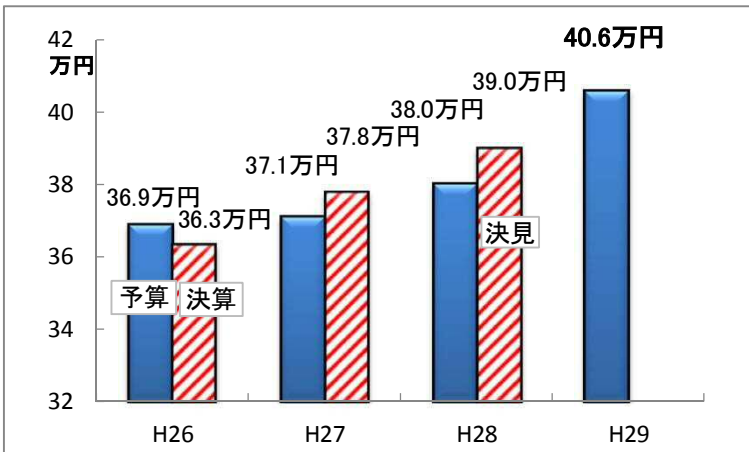
## ○医療費・給付費

被保険者数は減少傾向にあるが、一人当たり医療費の増加に伴い、前年予算比で医療費・給付費とも増加に転じた



## ○一人当たり医療費

高齢化・医療の高度化などの影響により増加



## ▶ 歳 出 ②

### アクションプラン関係

- 特定健診:40歳無料化【新規】
- 特定健診・特定保健指導:地域連携受診率向上対策【継続】
- 特定保健指導:重症化予防個別支援【継続】
- 国民健康保険料コンビニ収納代行(H29.6～)

### ○医療費適正化の推進

- 保健事業・特定健診・特定保健指導の強化
- 専用ホームページの開設【新規】
- PRポスター掲出機関の拡大【新規】
- 運動お試し券対象者の拡充【レベルアップ】
- 第三期特定健診実施計画・第二期データヘルス計画【新規】
- 医療費の効率化・最適化を図る取り組みの充実・継続
- レセプト点検等【継続】
- 柔道整復等療養費支給申請書の点検【継続】
- ジェネリック医薬品の普及啓発【継続】
- 適正受診・適正服薬促進【新規】

### ○収納対策の推進

- 中期収納対策基本方針(平成27年度～平成29年度)に掲げた平成29年度の目標達成に向け収納対策を進める。
- 財産調査の徹底【継続】
- 保険サービス員制度の実施【継続】
- 自動車差押え(タイヤロック含む)の実施【継続】
- ペイジー口座振替受付サービス【継続】

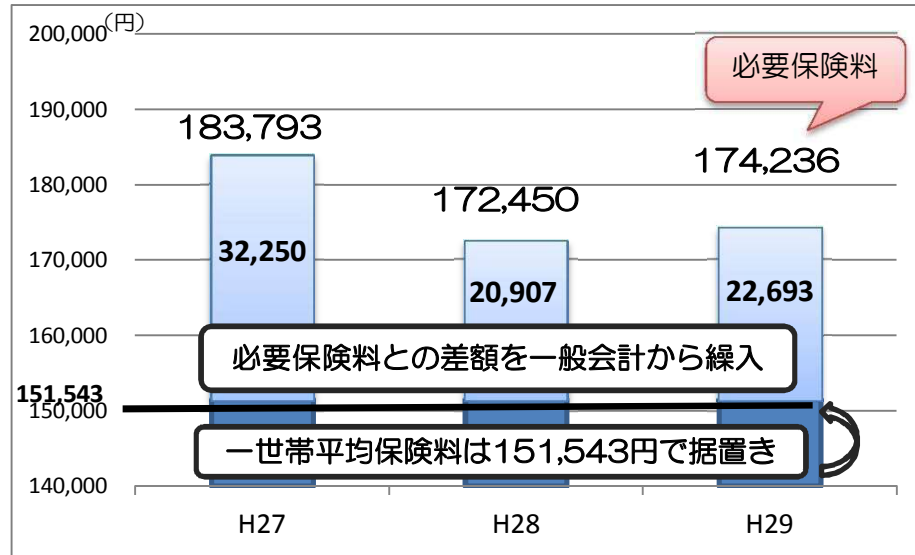
### ○その他

- 平成30年度からの制度改正に向けたシステム改修を行う。
- 国保システム(都道府県単位化対応)【新規】

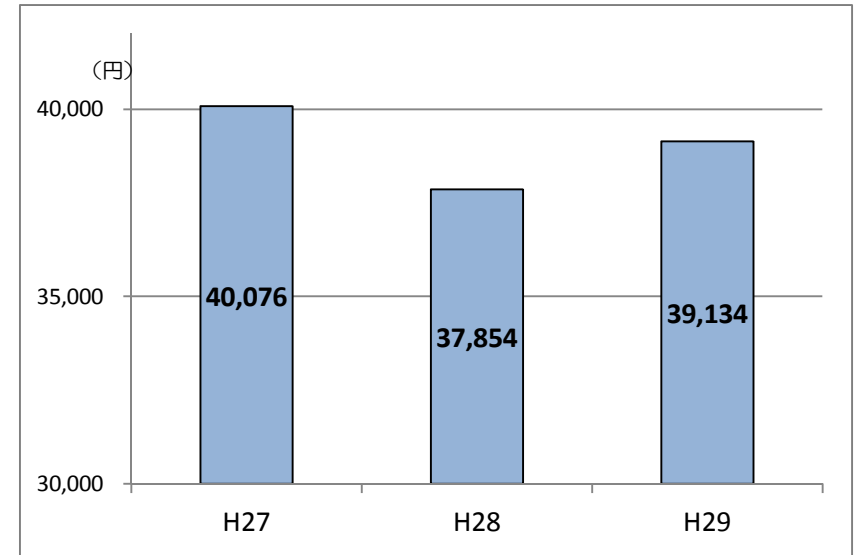


# ▶ 保険料 ①

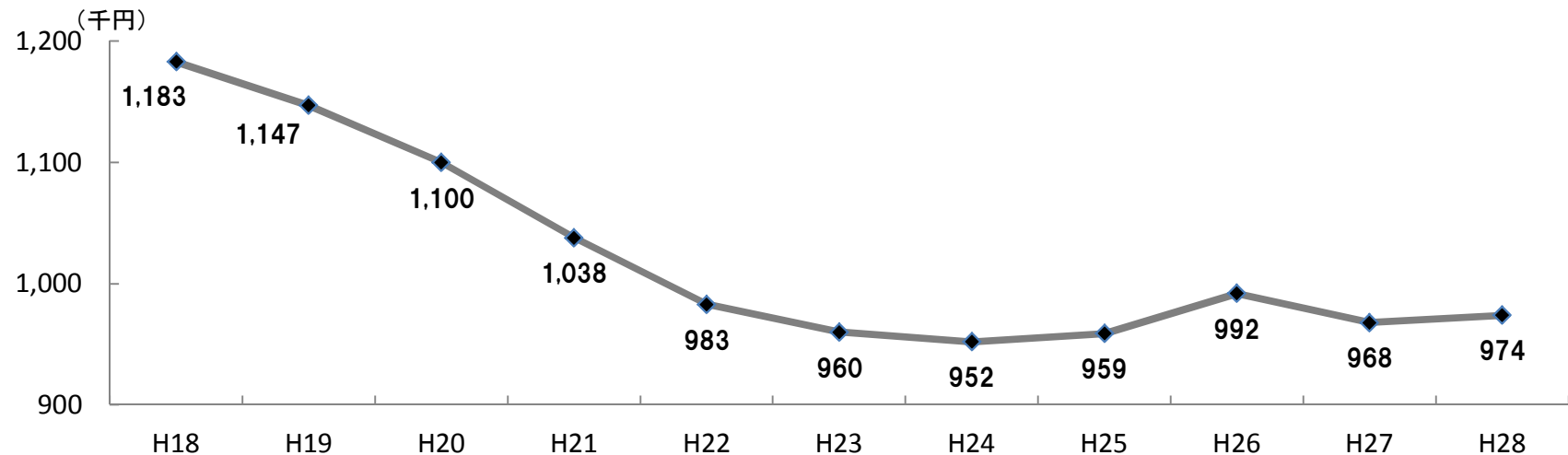
○必要保険料の推移（医療＋支援金）



○必要保険料の推移（介護分）



(参考) 保険料率算定時の一世帯平均所得（一般分）



## ▶ 保険料 ②

### ○予算目標収納率等の設定

#### ① 現年度分

・全体分(決見比)

H28決見

92.54%



H29予

93.04%

札幌市国保特別収納対策本部において策定した中期収納対策基本方針（平成27年度～平成29年度）の考え方に基づき、目標収納率を設定。現年（全体）分収納率は、平成27年度から平成29年度まで毎年度0.5ポイントずつ上昇。

#### ② 滞納繰越分

・全体分(決見比)

H28決見

19.25%

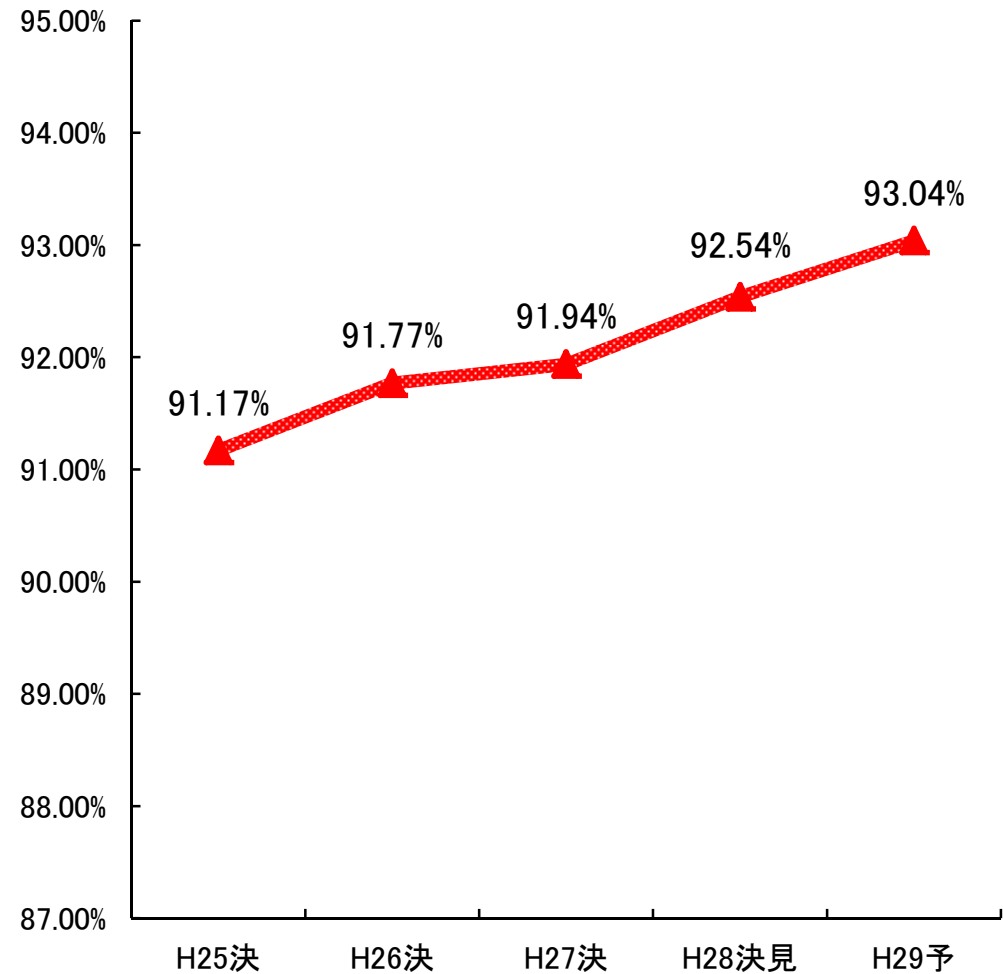


H29予

20.00%

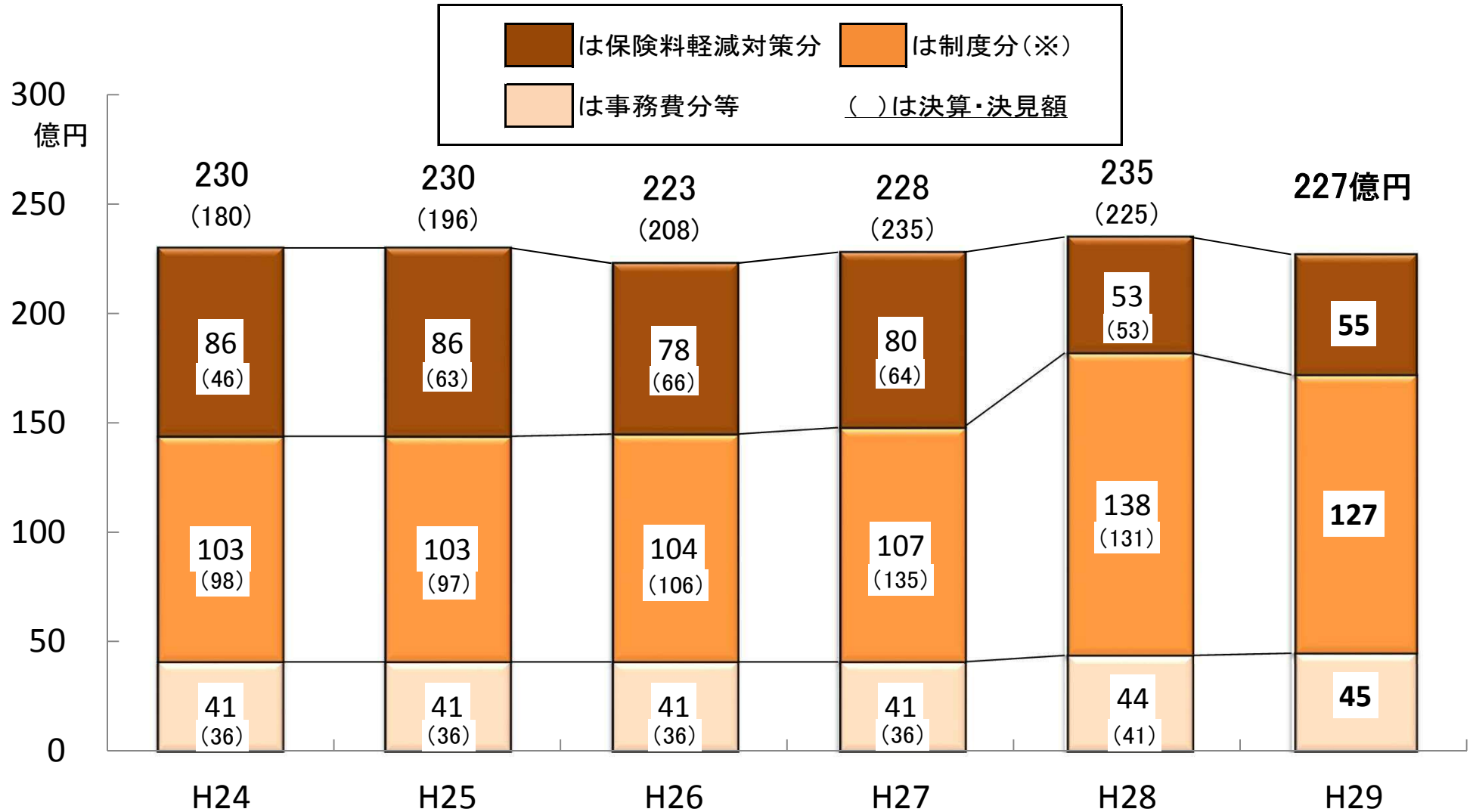
収納率同様、滞納額（現滞合計の収入未済額）の圧縮目標を設定。滞納額は、平成27年度から平成29年度まで毎年度10億円ずつ圧縮。

現年度全体分保険料収納率の推移



# ▶ 一般会計繰入金 (予算比)

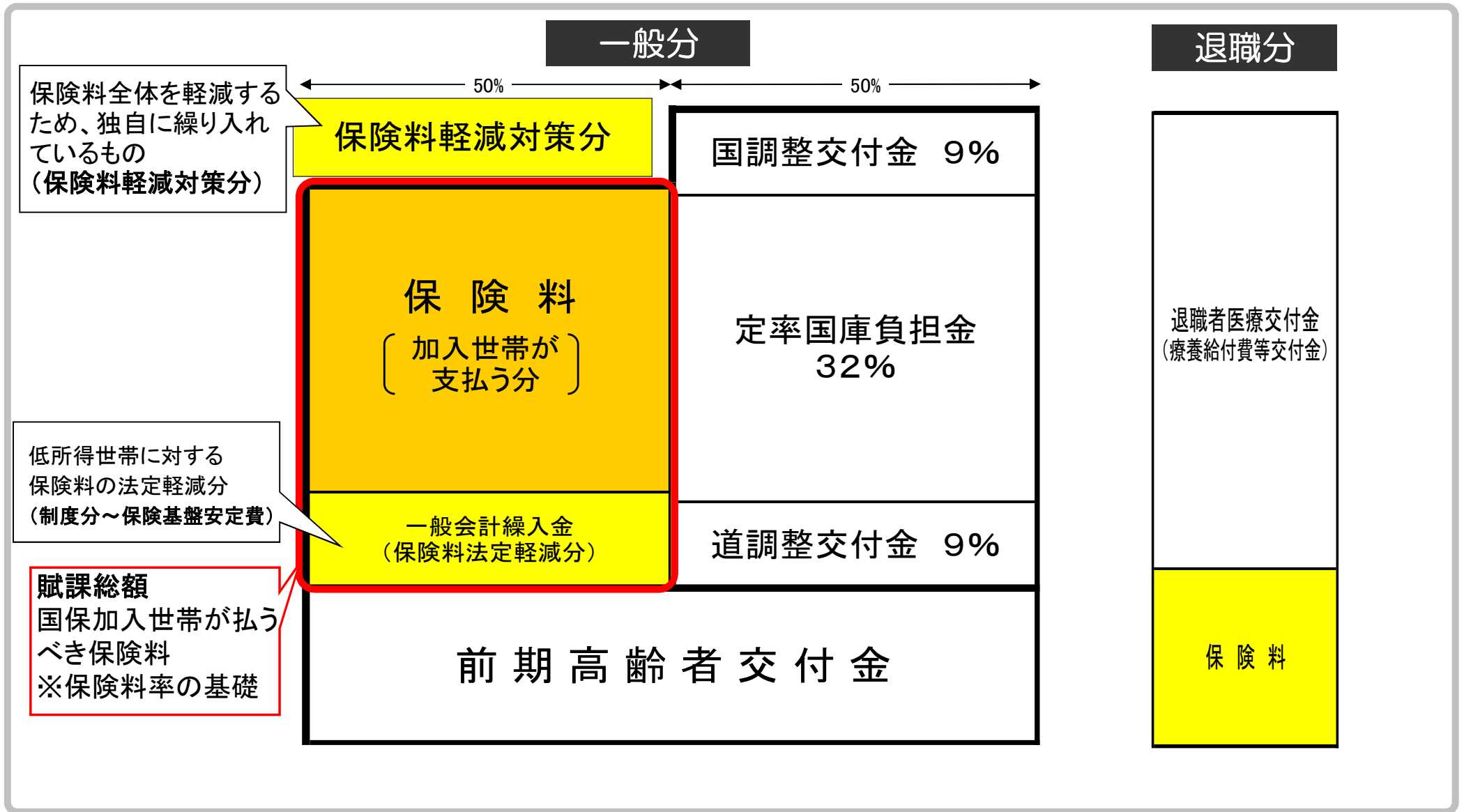
(各項目を四捨五入しているため、合計が総額と一致しない場合がある。)



※制度分: 保険基盤安定費分(保険料軽減分、保険者支援分)、地方単独事業費分、出産育児諸費分



# ▶ 給付費の財源構成



※上記以外の給付費(高額医療費共同事業拠出金等)については、他の財源ルールによる。